

日刊 磐城時報

編輯部 磐城町平田町一丁目 電話 2111
印刷部 磐城町平田町一丁目 電話 2111
發行部 磐城町平田町一丁目 電話 2111
廣告部 磐城町平田町一丁目 電話 2111

運轉手と助手

闘犬そのまゝの喧嘩

相手の耳を喰ひ切る

乗客争奪戦の犠牲

湯本町字天王崎自動車業鈴木木箱
賃方助手同町字寶海居住高橋彌
之助(十九)は八日午後五時半頃
湯本驛前で乗車係をしてゐる際
鈴木方の平自行動車で彌之助の
賃弟高橋宇之助が助手をしてゐ

- ▲平町區長會 平町區長
▲法令其他周知の件
▲汚物掃除の件
▲傳染病豫防の件
▲貧困者救済の件
▲各種願届勵行の件
▲納税改善の件
▲土木工排水側溝工事の件
▲道路溝渠堤塘敷に接近し工
▲米生産調査の件
▲衛生課調査の件
▲縣會議員補欠選挙の件
▲區費整理決算の件
▲區長事務引継の件
▲瀧洲自治移民慰問の件
▲貧困者調問の件
▲現住者名簿加除整理の件
▲夜警費納入の件
▲水道共用栓使用の件
▲昭和九年度就學兒童の件

家出した父の行衛

一日違ひで見失ふ

借金付きの田を買つて

發狂した大浦の豪農

大浦村大字名木字中の内農中野で搜索したが行衛知れず死亡し
甚左衛門(四二)は二年程前からたと思つてた先き八日群馬
精神に異常を呈してゐたが、本縣館林局の消印で「神社佛閣を
年田植の頃行衛不明となつたの廻つてゐる」といふ手紙が届い

たので同家から息子や親戚の鈴木政吉、久野三郎等が九日館林に着いて探した處八日夕刻荷神社に参拜してゐたのを見た人があり姿は赤い前垂れをかけ蚊帳のきれを頭に冠つてゐるといふのみでその後の消息が判らせず止むなく事情を話して館林署に搜索方を依頼した。
中野甚左衛門は相當な資産家であつたが七年前大浦村酒井良平氏から借金つきの田地一町餘を買ひつけてからその年

点呼で歸る途中 郡山市で救はる

神谷村から出稼ぎの夫婦

神谷村大字上神谷佐藤次郎の字谷田貝生れ猪狩一(二九)は去
長男(三三)は昨年十一月以來の四月二十七日夜平町古鍛冶町
山形縣月山軍用道路開鑿工事に三十一番地元木ヨハル方から現
妻キヨと共に出稼ぎをしてゐる金二圓を窃取逃走中の處九日平
うも妻が病氣になつたが、郷里署に捕はれたが余罪多い見込み
から簡便點呼の召集令状が届いてゐる。
たので病妻を連れて歸國の途に
ついたが、福島市まで来た處無
一文となり福島署人事相談所か
ら郡山市までの旅費を貰ひうけ
九日午前十時郡山市に着いたが
妻の苦悶が甚だしいので市役所
に保護を願ひ出でた。郡山市役
所で大いに同情し行路病舎に収
容した。

賦償還に困り現在では借金の
方が多くなつてゐる状態での
の結果精神に異常を呈したも
のである。
▲四倉海岸掃除 四倉
小學校尋常五年生以上の兒童は
十日午前五時海岸に出動美化作
業を行つた。

小林檢事赴任

青物相場騰る

▲小林檢事赴任 米澤
區裁判所檢事に榮轉した小林檢
事は十日午前九時半驛發車で赴
任した。
▲青物相場騰る 平町
地方青物の相場は連日の旱天の
ため茄子、胡瓜の如きは漸次品
薄となり相場は前月に比し三四
割方の高値となつた。

公園で丁半賭博

四名捕はれ三名逃走

四倉町字蜷川四九漁夫佐々木留硬な態度なので賭博家は男の寫
(四七)同字福田町野口峰一(眞たけ)を入れて擧げた。
(四) 新町新妻留松(三五)同遊
邊要之助(三四)外三名は九日午
後三時頃新町千鳥ヶ岡公園内に
園寺前に現はれ彷徨した上墓所
於て現金賭け丁半賭博開帳中四
倉署小山田刑事、菅原巡查等が
踏み込んで前記四名を逮捕した
が他の三名は逃走したので行衛
搜索中である。

時計を盗む

四倉町字仲須賀鈴木太郎方二
階に間借りしてゐる平町鎌田町
金成醫師の甥東京慶應大學生松
本源一(一九)君は九日午前二時
頃就寝中腕に掛はれた腕から金時
計を外されたのを後になつて發
見四倉署に届け出た。

小名濱の溺死

泉に死体漂着
九日午前八時泉村大字下河海岸
に死體が漂着したので植田署員
が検死した處去る七日午前十一
時頃小名濱海岸で溺れた入道野
村大字入道野字東山花吉長男平
子惣吉(二八)の死體を判明した

寶國寺に男の幽霊

夏夜ばなし

飯野村北白土寶國寺に毎夜男た際一人娘を失つた據家の嘆き
の幽霊が現はれるといふ夏の
夜ばなし……
この寺は去月二十三日日光華嚴
の瀧で悲戀の情死を遂げた女の
霊が……
てせめても骨だけでも添はせて
やり度いといふ親心から人を介
して男の質家に交渉したが骨を
分けてやる事さへも出事ぬと強

平第一校 臨海學校通信

平第一臨海學校通信 (七)
(第六信)
お父様—お母様—おそぼから
離れての自分を漸くみつめる
事が出来たのだ。何と云ふ我
儘な自分だつたのでせう。お
父様、お母様の真実がひし
ひと身に迫つてまいります
私は立派な人となつて忠孝に
生きねばなりません。その第
一步として今こゝに共同訓練
を受け自治の精神を養ひ堅忍
不拔の精神を鍛へ身体を強壯
にしてゐるのです。それを以
ふとき始めて自分の心のあま
りに女々しい事に苦笑せず
に居られませんか。
人間は強く生きなければなら
ない。今此處にこうして居る
ことこそ自分が皆忠孝の本で
あることを自覺したとき、胸
は晴れ希望に満ち、興奮は次
第にさめ、すや／＼と眠りに
入ります。お父様—お母様—
どうぞ御心配なく先生の言葉
をよく守り晴れやかに元氣で
待つておられます。
山の頂上を極む事は非常な苦
しみを伴ひます。成功する事

もやはり幾多の試験困難のあ
る事を自覺せねばなりません
(第七信) 八月七日
陰鬱な空も晴れてすがすがし
い朝が訪れた。眞赤な太陽が
海に浮む頃吾々は何時もの様
に顔でラヂオ體操をし新鮮な
空気を呼吸しながら汀を散歩
した。
今日は充分に焼かう。余すこ
ころ明日一日だ。眞黒になつ
て驚かしてやらう。皆々元氣
一ぱいで午前の水泳も終つた
午後は四ツ倉小學校第六學年
生と一時より濱に於て野球試
合をなすことになつてゐる。
焼けた砂の上で、酷暑にさら
されながら、而も我々のため
に戦ふのである。我々もちつ
としては居られない、一同は
應援に行く。さすが挑戦を申
し込んだだけあつてコントロ
ールのあるスピードボールに
て求めて来た、然し吾チーム
はこれによく選ひ、よく打つ
た。二時半見事なスコアにて
吾チームが大勝した。
選手並に兩校の得点左の如し
上田崎浦藤部田内田
井太山山齋友菅田吉
P C 1B 2B 3B SS LF CF
四ツ倉 300025
平 042231
七日の間吾々は水に入つては
照され、砂をあびては水に入
り、又照される幾度か繰返さ
れた結果身體は赤銅の様であ
る。今日はその黒い汗を大會
を海濱にて開き先生方が審査
された。その結果芽出度入賞
した人々にはそれ／＼とクロン
ボー賞の賞状を授與された。
▲尋五 一堀江直、二鈴木晋平
三金子博、四水野晴一、五小
野勝三
▲尋六 一野崎文彦、二後藤章
三猪狩次、四菅田勝之、五
小坂隆通
▲高等科 一齋藤常吉、二井上
朝、三宮本正

女給さん 數名

優遇大至急募集

新築落成 十日開業

カフェー 平樂新館

平町二丁目角
電話二九六番

氷水

冷いおいしい

夏の飲物各種

アイスクリーム
アツキアイス
ミルクセーキ
ソーダ水
みそ豆

其他各種

出前迅速

御散歩には是非御出下さい

平町一丁目

不意

電話一四一番

10日
検査機
検新

お宅の体温計は?

体温計の検査日です

◎正確な体温計を御使用下さい
◎毎月十日の検査日御利用下さい

度量衡 指定販賣人 西村屋藥局
計量器 電話三番

耳鼻科 専門

平町田町七十番地

山内醫院

入院隨意 醫學士 山内亨 吉
病室完備 電話六九一番

夜間診療

腸胃 性病 専門

胃腸病科 内科
花柳病科 性病科
皮膚病科 婦人科

松村村松 性病腸胃科醫院
(番七〇一電町南町平)

石炭 コークス 炭
平驛前
阿部石炭店商
電話三七番

外科 専門 X光線科
上田外科醫院
電話一二九番

製造一袋一賣
袋種各一糖砂一子菓
平町一丁目大目金商店裏
鈴木製袋所
川岸永澤洋洗濯店裏



海水浴着 海水浴用帽子
新舞子 四倉名所 イハガキ
カイト玩具類
海水浴にた出での際は
ぜひ御立寄を
四倉町四倉銀行角
オモチャ號
高木商店

魚清新案の獨特な尖端的!!!

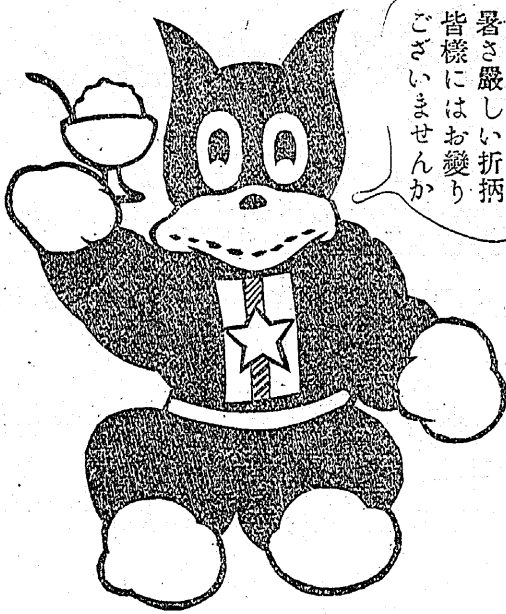
せ印

朗アイス

一皿山盛ハせん

その風味!!! 香!!! フレッシュな舌ざはり
容器もモダンで満喫

暑さ厳しい折柄
皆様にはお變り
ごさいませんか



平三警察署通り

魚清食堂部

電話六三三番

◎出前持至急入用

滋養、強壯劑として愈々好評

偉大なる藥酒「栗守酒」

朝の一盃は精力の原、晩の一盃は睡眠の助力

栗守酒特約店 大平屋藥店

代價八分壹圓九十錢

平町一丁目(電話六三三)